

建設技術講習会のご案内（10月開催）

第656回講習会「これからの社会インフラの維持管理・更新」（島根県松江市）

会場：松江テルサ（テルサホール）

(1日目) 10月9日(水) <聴講>		全建CPD予定単位「8.5」		(敬称略)
・インフラメンテナンスに関する施策の推進について	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官	藤田	士郎	
・インフラ維持管理への新技術導入の取り組み～点検ロボット・AIの可能性について～	国立研究開発法人土木研究所技術推進本部先端技術チーム上席研究員	新田	恭士	
・公物管理の瑕疵～最近の判決事例分析～	扶桑共栄法律事務所弁護士	細見	孝二	
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」【希望者のみ】				
・松江ニューアーバンホテル 別館2F「湖都の間」(17:15～18:45) (予定)				
・会費：2,000円（講習会受付時に徴収）※立食形式となっています。				
・参加予定の講師 ※講師の都合により変更になる場合があります。				
		(敬称略)		
○国土交通省総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官		藤田	士郎	
○国立研究開発法人土木研究所技術推進本部先端技術チーム上席研究員		新田	恭士	
○扶桑共栄法律事務所弁護士		細見	孝二	
○松江市上下水道局工務部次長		中倉	隆	
○東北大学大学院工学系研究科教授・東北大学インフラ・マネジメント研究センター長		久田	真	
(2日目) 10月10日(木) <聴講>		(敬称略)		
・ICT・IoT/CPSを活用した水道・下水道施設の集中遠隔監視とストックマネジメントについて	松江市上下水道局工務部次長	中倉	隆	
・東北大学におけるインフラ・マネジメントの取り組みについて	東北大学大学院工学系研究科教授・東北大学インフラ・マネジメント研究センター長	久田	真	
・【地域事業の紹介①】斐伊川水系河川整備計画について	国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所調査設計課長	道盛	万誉	
・【地域事業の紹介②】山陰自動車道の整備について	国土交通省中国地方整備局松江国道事務所工務課長	今田	修	
・【地域事業の紹介③】島根県における公共土木施設長寿命化の取り組みについて	島根県土木部技術管理課長寿命化推進室管理監	池森	徹	
・中部道路メンテナンスセンターの取り組みについて～道路施設の老朽化対策強化と地方公共団体支援～	国土交通省中部地方整備局中部道路メンテナンスセンター長	加藤	豊	
・「下水道管のビッグデータ」を活用した事業マネジメント～情報を一括管理し管路施設の維持管理・更新に効果を発揮～	東京都下水道局施設管理部管路管理課統括課長代理（調整担当）	金子	豊	
(3日目) 10月11日(金) <現場研修>		全建CPD予定単位「3」		
JR松江駅南口（8:30）出発				
→ 山陰道整備事業（湖陵・多岐道路）（下車説明） → 神門通り線 都市計画街路事業（下車説明） → 昼食（出雲市内）				
→ 斐伊川放水路事業（下車説明） → JR出雲駅南口（14:40） → 出雲空港（15:10） → JR松江駅（15:55）着後解散				

※上記の内容については、今後変更する場合があります。

【聴講料】

一般（非会員）		会員	
一般（非会員）（下記以外の者）	18,740円	正会員、特別会員、賛助会員	13,648円
島根県内の国・県に勤務	13,648円	30歳未満【全国の正会員・特別会員】	2,037円
島根県内の市町村に勤務	2,037円	地元【島根県内の国・県に勤務、特別会員】	0円
地元学生	0円	島根県内の市町村に勤務	2,037円
		中国地区連合会管内の市町村に勤務	2,037円

【現場研修料】

7,800円（詳細につきまして送付される開催案内をご覧ください）※現場研修料の割引はありません。

※本講習会は、本会実施の「全建CPD（継続教育）制度」の認定講習会として単位が取得できます。

※上記日程は、予定であり詳細につきまして送付される開催案内をご覧ください。

※「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」について

本会の目的の1つでもある、建設技術関係者の連携・交流をはかるため、1日目の講義終了後、建設技術講習会に参加される方々が全国から集まる機会を活用し、参加者同士が意見交換や情報交換を行い、知見と人脈を広げ今後の業務に役立てるとともに、講習会で講演する講師に直接質問や意見交換することができる場を設けることを目的とした「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施することとしています。大変有意義な会となっておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

第657回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）（福島県福島市）

会場：福島県教育会館（大ホール）

（1日目）10月30日（水）＜聴講＞		全建CPD予定単位未定	（敬称略）
・（調整中）			（調整中）
・国土強靱化に向けた安全な国土づくり		内閣府内閣官房国土強靱化推進室企画官	松浦 直
・【地元自治体の取り組み】東日本大震災からの復旧・復興		福島県土木部土木企画課主幹	中村 一彦
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」【希望者のみ】			
・ザ・セレクトン福島 本館3階「吾妻」（17:30～19:00）（予定）			
・会費：2,000円（講習会受付時に徴収）※立食形式となっています。			
・参加予定の講師 ※講師の都合により変更になる場合があります。			（敬称略）
○国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川技術調整官			森久保 司
○国土交通省水管理・国土保全局防災課課長補佐			山崎 航
○国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所所長			小浪 尊宏
○福島県土木部土木企画課主幹			中村 一彦
（2日目）10月31日（木）＜聴講＞		（敬称略）	
・頻発化・激甚化する水災害への備え		国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川技術調整官	森久保 司
・大規模自然災害に対する国土交通省の取り組みについて		国土交通省水管理・国土保全局防災課課長補佐	山崎 航
・【地域事業の紹介①】復興支援道路 相馬福島道路（霊山福島道路）建設事業について		国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所所長	小浪 尊宏
・【地域事業の紹介②】松川浦漁港海岸及び大浜地区海岸の災害復旧事業について		福島県土木部河川整備課主幹	芳賀 英幸
・【地域事業の紹介③】福島ロボットテストフィールドについて		福島県商工労働部ロボット産業推進室主幹	大竹 和彦
・熊本地震で被災した公共土木施設の復旧について～初動から現状まで～		熊本県土木部河川港湾局河川課審議員（防災担当）	谷水 秀行
・国土交通省の災害初動対応について		国土交通省水管理・国土保全局防災課災害対策室課長補佐	天野 聡
（3日目）11月1日（金）＜現場研修＞		全建CPD予定単位未定	
JR福島駅西口（8:10）出発→ 復興支援道路 相馬福島道路「桑折高架橋（仮称）」建設工事（下車説明）			
→ 松川浦漁港海岸災害復旧工事 [H29年全建賞]（下車説明）→ 大浜地区海岸公共災害復旧事業 [H30年全建賞]（下車説明）			
→ 昼食（南相馬市内）→ 福島ロボットテストフィールド（下車説明）→ JR福島駅（16:40）着後解散			

※上記の内容については、今後変更する場合があります。

【聴講料】

一般（非会員）		会員	
一般（非会員）（下記以外の者）	18,740円	正会員、特別会員、賛助会員	13,648円
福島県内の国・県に勤務	13,648円	30歳未満 [全国の正会員・特別会員]	2,037円
福島県内の市町村に勤務	2,037円	地元 [福島県内の国・県に勤務、特別会員]	0円
地元学生	0円	福島県内の市町村に勤務	0円
		東北地区連合会管内の市町村に勤務	2,037円

【現場研修料】

8,000円程度（詳細につきましては送付される開催案内をご覧ください）※現場研修料の割引はありません。